

同志社大学 日本語・日本文化教育センター主催 シンポジウム

# グローバル時代に必要な マルチリンガル人材の育成

2018年 3月13日(火) 12:30~

同志社大学今出川キャンパス良心館3階 RY305号室

グローバル化の流れを受け、複数の文化言語の中で育つ子どもたちは増加の一途をたどっています。中等・高等教育の現場でも、このようなモノリンガルとは異なる背景をもつ学生たちの存在に目が向けられるようになってきました。長年日本で行われてきたモノリンガルへの学校教育・言語教育と、文化言語の多様な学生に対する教育とでは、何がどのように違うのか、また違うべきなのでしょうか。言語学、教育学、社会学といった様々な分野の専門家を迎え、ダイバーシティを包摂することの意味を、聴衆の皆さんと一緒に考えたいと思います。

## 【プログラム】

12:00 受付

12:30 開会挨拶

新 茂之氏 (同志社大学 日本語・日本文化教育センター所長)

12:40 基調講演

中島 和子氏 (トロント大学名誉教授)

『グローバル時代に必要なバイリンガル・マルチリンガル人材の育成  
-モノリンガルとどこが違うか-』

14:00 休憩 (コーヒープレイク)

14:45 パネルセッション

1. 赤松 信彦氏 (同志社大学 文学部 英文学科 教授)  
「マルチコンピテンスの重要性 -マルチリンガルとモノリンガルの違い-」
2. 徐 潤純氏 (同志社大学 日本語・日本文化教育センター 准教授)  
「在日コリアンのアイデンティティを支えるもの -複言語主義の観点から-」
3. 小島 祥美氏 (愛知淑徳大学 交流文化学部 准教授)  
「東海地域に暮らす学齢期超過の子どもたちの現状とその課題  
-大学生とのワークキャンプを通じて-」
4. 真嶋 潤子氏 (大阪大学大学院 言語文化研究科 日本語・日本文化専攻 教授)  
「日本で多言語環境を生かしてマルチリンガル人材に育った大学生の成功要因  
-国立大学で中国語を専攻する中国ルーツの5名の事例研究より-」

16:50 閉会挨拶

## 【お申込み】

資料準備の関係上、参加ご希望の方は3/9(金)までに同志社大学公式サイト「講演会・セミナー・イベント」ページよりお申し込みください。

★参加無料!

<http://www.doshisha.ac.jp/event/2018/0202/event-detail-2800.html>

## 【お問合せ】

同志社大学 国際教養教育院事務室  
ji-nbn@mail.doshisha.ac.jp

